



# みどりの風

～みんなが輝く緑小～

令和4年10月31日 No.7 (第868号)

小金井市立緑小学校

〒184-0003 小金井市緑町4-15-39

TEL 042(383)1148 / FAX 042(382)2048

## 自分の思いを作品に込める

校長 黒木 智道

先日の体育科発表会では、短距離走と表現運動で頑張る子供たちを多くの皆様方に見に来ていただきました。温かく見ていてくれる大人の存在を感じることが、子供の意欲を更に高め、安心して力を発揮することにつながります。惜しめない拍手を子供たちに送っていただいた保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。

さて、朝夕に肌寒さを感じる日が多くなってきました。芸術の秋と言うこともありますが、11月には「みどり展」を予定しています。子供たちの図画工作の作品を、体育館と新館廊下に展示します。お互いの作品を鑑賞し合い、良いと感じたことや工夫・努力したことを交流します。また、6年生は緑小学校の代表として、担当する学年の子供たちの作品を解説する「みどりの学芸員」に取り組みます。5年生は会場の装飾等を担当します。

以前に美術部の高校生から風景画について教えてもらったことがあります。絵を描く技術を高める目標は、ありのままの風景を画用紙に再現できることでしょうか、と訊いてみました。高校生は、それでは絵が写真と同じものになってしまいます、と答えました。心を動かされた風景を切り取っている点は絵も写真も同じですが、風景をどのように感じたかを表現できるのは絵です、とも言っていました。描く人の気持ちを伝える技術を高めることも目標になっていると思いました。

子供の作品を鑑賞するのはとても楽しく、いつまでも作品を目にしていられるものです。子供がどんなことを思い、伝えたいのか想像します。そしてどんなことを工夫し、努力したのかが分かると嬉しくなります。6年生の「みどりの学芸員」は、担当学年の子供たちにインタビューをして作品への思いを聞き取ったことを、自分の言葉で考えて伝えます。子供の作品から、それぞれの個性を御覧いただきたいと思います。11月17日から19日の3日間、体育館が美術館に変化します。御多用とは存じますが御来校賜りますようお願いいたします。

### <みどり展>

- 発熱等、体調が優れない場合は鑑賞をお控えください。受付で再度、御自身の体温確認をお願いします。
- 詳しくは1日配布「みどり展の御案内」を御覧ください。6年生の「みどりの学芸員」予定は次の通りです。

みどりの学芸員	11月17日(木)	11月18日(金)	11月19日(土)
時間帯	13:35～15:10	13:00～13:45	8:30～11:10
対象	全年生の保護者	全年生の保護者	6年生の保護者

### <卒業制作の保存について>

新館校舎3階外に掲出してあった校章と文字「緑小学校」の5枚のベニヤ板パネルは、10年以上に渡って子供たちのシンボルになっていた卒業制作です。補修をしながら掲出を続けてきましたが、経年劣化が著しく、最悪の場合落下の恐れが出てきました。そのため、誠に残念ではありますが取り外して保存することにしました。何卒御了承くださいますようお願いいたします。なお、現在同様のパネルを学校用務員が作成し、代替としています。

### 保護者の皆様へ

この度、市教育委員会より就学援助費の申請について、再度周知するよう、依頼がありました。

就学援助とは、市内にお住まいの方で、市立及び国公立小・中学校に通学し、経済的な理由で教育費の支払いにお困りのご家庭に対して教育費の一部を援助する制度です。

年度初めに当校より各ご家庭にお知らせ及び申請書を配布し、希望される方については既に申請をさせていただいているところかと思いますが、本制度は毎年度申請が必要となりますので、援助を希望されるご家庭のうち、今年度まだ申請をしていない場合は、申請書類を市教育委員会学務課に提出をお願いいたします。

詳細は、市ホームページ「修学援助のお知らせ」をご確認ください。

ホームページURL

[https://www.city.koganei.lg.jp/kosodatekyoiku/gakkou-kyouiku/syuugakuen\\_joseido/R4shugakuen.jo.html](https://www.city.koganei.lg.jp/kosodatekyoiku/gakkou-kyouiku/syuugakuen_joseido/R4shugakuen.jo.html)

◇ 11月の行事予定 ◇

1	火	音楽朝会 2年生活科見学（お店見学）	
2	水	安全指導	
3	木	文化の日	
4	金	クラブ活動	★
5	土	東京都教育の日	
6	日		
7	月	読書週間始（～11/25）	
8	火	2年生活科見学（お店見学）予備日	
9	水	避難訓練（不審者対応）	
10	木	児童集会（委員会紹介集会） 1年生活科見学（小金井公園）予備日	★
11	金		★
12	土		
13	日		
14	月		★
15	火		
16	水		
17	木	4年社会科見学（工場見学） みどり展（AM 児童鑑賞、PM 保護者鑑賞）	
18	金	みどり展（AM 児童鑑賞、PM 保護者鑑賞）	★
19	土	【B 時程】4時間授業 みどり展（AM 6年保護者鑑賞、PM 保護者鑑賞）	
20	日		
21	月	振替休業日	
22	火		
23	水	勤労感謝の日	
24	木	児童集会 個人面談①	
25	金	読書週間終	★
26	土		
27	日		
28	月	3年理科見学（多摩動物公園） 【B 時程】5時間授業 個人面談②	★
29	火	【B 時程】5時間授業 個人面談③	
30	水	4時間授業 個人面談④	

◆個人面談（希望者対象）

11月24日（木）～12月1日（木）

11月24日から個人面談が行われます。限られた時間ではありますが、担任と保護者の皆様とで、情報共有ができればと考えています。なお、詳細につきましては、先日配布しました各クラスの予定表を御覧ください。

◆みどり展 11月17日（木）～11月19日（土）

今年度は、学芸の行事として、「みどり展（展覧会）」を開催します。感染症対策をして公開しますので、御理解と御協力をお願いいたします。概要は下記のとおりですが、詳細については、後日配布する案内やプログラム等を御覧ください。

〈展示会場〉

体育館、渡り廊下等

〈展示作品〉

図画工作作品……全学年児童一人2点

※鑑賞時間等につきましては、学校から配布される案内をご覧ください。

※土曜授業日ですが、授業公開は行いません。

※混雑回避のため土曜日の鑑賞は、児童1名につき各家庭2名までです。時間指定のチケット制になります。

〈受付場所〉

入口受付…新館昇降口からお入りください。

11月の生活目標

「友達と協力しよう」

学校では友達と何かを協力して行う場面がとても多いです。自分一人では難しいことも、友達と力を合わせることで成し遂げることができたり、より楽しく行えたりします。友達と協力する経験を通して、子供たちは心強さを感じ、いろいろな考え方に触れて成長していくことができます。また、一つの作業を共に行うということだけでは協力にはなりません。そこに目的を達成しようという気持ちが一致していなければ、本当の意味での協力にはなりません。協力することは、児童同士がお互いを認め合うことにもつながっていきます。様々な活動や経験を通して絆を深め合っていてほしいと思います。

生活安全部

★スクールカウンセラー来校予定日

（月）（木）10:30～16:30 竹本

（金） 8:30～17:00 伊藤

【相談室直通電話】388-0059 お気軽に御相談下さい。

# 体育科表現発表会!!

## 1年生

### 「どんなときもスマイル！」

小学校に入学して、初めての体育科発表会。自分たちが踊るダンスを初めて見た時には、「難しそうだな…」と不安そうな様子でした。しかしそんな不安は一瞬で吹き飛び、あっという間にダンスを覚えてしまったら、すぐに立ち位置までやり切りました。練習を重ねていくにつれて、「もっと大きく踊りたい！」と意欲的になり、どんどん上達していきました。また、友達とダンスの見せ合いをした時には、「〇〇さんは笑顔で踊っていて素敵だった。」と高め合う姿を見ることができました。

題名の「どんなときもスマイル！」は、1曲目に踊った「ス・マ・イ・ル」という楽曲の歌詞に出てきます。子供たちの踊っている時のキラキラな笑顔は、周りを笑顔にする力がありました。2曲目の「ポポポポーズ」は、好きなポーズを決めて、個性溢れる姿を見せました。本番では、練習よりも大きく踊り、たくさんの「笑顔」という花を咲かせることができました。終わった後の表情は、やり切ったというとてもよい顔でした。保護者の皆様、たくさんの応援、御協力ありがとうございました。

## 2年生

### にじいろ ～陽はまた昇るから～

2年生は「リズムにのって、元気よく！」「気持ちを合わせて、かっこよく！」『うた』のおもいを、ダンスにこめて！」というめあてで練習に取り組みました。歌詞の中に「七色」という言葉があり、学年だより「にじいろ」とリンクしているのもこの曲にした理由です（歌詞の内容も素敵なので）。

初めて曲を流した時、リズムにのって聴いていましたが、ダンスが難しいと感じた子が多く、「できるかな？」と心配していました。しかし、練習を重ねる度にどんどん吸収し、楽しそうに踊る姿が見られました。休み時間にも教室から曲が流れ、意欲的に踊っている子たちもたくさんいました。

当日は「笑顔で、楽しく！」を意識してリズムにのって楽しく踊っている姿、隊形移動やウェーブも綺麗に見せようという気持ちが伝わった圧巻の演技でした。演技が終わった後の笑顔溢れる子供たちの姿から、全力で頑張り、練習の成果を発揮できたのだと感じました。

衣装や当日までの励まし等、御協力をいただき本当にありがとうございました。



## 3年生

### グスージサピラ 心を一つに！

3年生は、「沖縄の伝統芸能 エイサー」を踊りました。まずは、令和4年に本土復帰から50周年を迎える沖縄が戦後から現代まで先人がどんな思いや苦勞、努力で歩いて来たのかについて学習しました。この踊りは、足のステップ・太鼓のたたき方が難しく、最初にダンスを見せた時には「難しい。」「踊れない。」という声がたくさん挙がりました。しかし、練習を重ねていくと、音楽のリズムに乗ることの楽しさが分かってきた子供たちが、休み時間に進んで練習をし始めました。だんだんと楽しさが分かってくると、気持ちを込めて笑顔で踊ることができるようになりました。練習の後の振り返りでは、発表会が近付いていくと、「みんなと心を一つにして踊りたい。」「気持ちを一つに笑顔で踊りたい。」と自信満々に踊る子が増え、気持ちが高まってきたことを感じました。

そして本番では、3年生全員が『心を一つに』を目指して、最後まで踊ることができました。最後まで頑張った3年生に大きな成長を感じることができました。保護者の皆様にはたくさんの応援と御協力をいただき、ありがとうございました。



## 4年生

### ～STAND UP！！～立ち上がりーよ！

今年の4年生は、オリジナルダンス「STAND UP！！」を発表しました。元気な4年生をイメージしたダンスはどうだったでしょうか？

練習は3人ユニットを組んで、体育の時間だけでなく休み時間などに振り付けのビデオを見るなどいろいろな時間を使いました。

ダンスのステップ、ハンドパフォーマンス、そして隊形移動とやや難度の高い振り付けもありましたが、子供たちは見事やり切ってくれました。特にサビの「STAND UP！STAND UP！立ち上がりーよ！！」は参観していただいた皆様も一緒に踊っていただきたいとの思いからキャッチーな振り付けにしました。児童鑑賞日では、周りで見っていた他学年の子供たちも一緒になって踊ってくれて4年生を応援してくれました。最後になりましたが、保護者の皆様には衣装の準備など御協力いただきありがとうございました。

## 5年生

### 緑ソーラン2022 ～ともに～

5年生は100m走と緑ソーラン2022～ともに～を披露しました。「かまえ！」の掛け声とともに腰を極限まで落とした振り付けから始まるソーラン節。一緒に踊る友達、観に来てくださる保護者、先生など多くの人と一緒に成功させるという意味を込めて、「ともに」をテーマとしました。

高学年になった証である緑小のソーラン節に練習から一生懸命取り組む姿が見られ、ダンスリーダーを中心として、教え合ったり、励まし合ったりと互いを高め合いました。そして、迎えた本番、一人一人の表情には自信と誇りが表れていたと感じました。

保護者の皆様には、衣装の御協力だけでなく、温かい励ましなど多大な御支援をいただきありがとうございました。



## 6年生

### TRY！

フラッグのテーマは、学年だよりの名前にもしている「TRY！」。使用した曲の歌詞にある、「挑戦しないことを恐れよ」との思いで毎回の練習では、一人一人が目標をもって取り組みました。

今回は、3つの曲で構成しました。1曲目の集団行動「Bon Courage!」では、足の高さ、視線、フラッグの持ち方を意識して、息を合わせて行進しました。隊形移動が複雑なため練習当初はぶつかってしまったり、隊形移動を覚えるのに苦労したりすることが多かったのですが、粘り強く練習を重ねることで課題を乗り越えることができました。

2曲目の「シンクロ BOM-BA-YE」では、ダイナミックな移動や1拍ずつずらしていくような巧みな動きが組み込まれていました。子供たちは、膝立ちの痛みを乗り越えながら、曲をしっかり聞いて、華やかさを表現することができました。

3曲目の **ONE OK ROCK「Wasted Nights」は、リズムをつかむのが難しい曲でした。**力強くフラッグを振り切る姿や隣の友達のタイミングを感じながら作り上げたウェーブから、「これまでの練習をやり切った」という達成感が伝わってきました。

花が開いていく様子を表現したフィナーレの場面では、会場から感嘆の声が響き、演技をやり遂げた子供たちのことを誇らしく感じました。保護者の皆様には、体調管理や温かい励ましなどたくさんの御協力をいただきありがとうございました。